



平成 28 年 8 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社 自重堂  
代表者名 代表取締役社長 出原 正信  
(コード番号 3597 東証第二部)  
問合せ先 専務取締役業務本部本部長  
谷口 郁志  
(TEL 0847-51-8111)

### 業績予想の差異に関するお知らせ

本日公表しました平成 28 年 6 月期決算短信と、平成 28 年 5 月 12 日に公表した業績予想に下記のとおり差異が発生いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 28 年 6 月期通期連結業績予想数値との差異 (平成 27 年 7 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 17,000	百万円 2,000	百万円 2,000	百万円 1,300	円 銭 89.37
実績値(B)	16,601	2,609	1,003	578	38.77
増減額(B-A)	△399	609	△997	△722	
増減率(%)	△2.3	30.5	△49.9	△55.5	
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 6 月期)	17,006	1,981	3,694	2,504	162.90

#### 2. 差異発生の理由

平成 28 年 6 月期の連結業績は、売上高については、ユニフォームは順調に売上を伸ばしているものの、事業構造の転換を進めているメンズカジュアルにおいては、ライセンスブランドの契約解除や量販店の前売れ不振などにより売上は大きく減少しており、トータルでは若干前回予想を下回ることとなりました。営業利益は、価格改訂により粗利率が改善したことと、メンズカジュアルの事業構造の転換を進めたことにより粗利率が改善したこと、加えて販管費率が低下したことなどにより、前回予想を上回ることとなりました。経常利益は、2016 年年始からの急激な円高の進行により、輸入取引に係る為替変動リスクをヘッジする目的で行っております為替予約取引に係る時価評価によるデリバティブ評価損 1,866 百万円を営業外費用に計上することなどにより、親会社株主に帰属する当期純利益とともに、予想を大きく下回ることとなりました。

以 上